

## Go to eat! ソーシャルな創作ケーキをみんなで焼いて食べましょう



たっちゃんさんのお母さま

秋はアート！それともイート？心地よい秋晴れが続く季節、いざ Go to! と行きたいところですが、につきコロナのため施設内でおやつづくりをしていただくことにしました。

9月23日(水)6丁目で、翌日は地域交流室にて7・8丁目の方々にベビーカステラ、ホットケーキを焼いて食べてお楽しみいただきました。

まず先陣を切った6丁目では、たこ焼きの鉄板を使ってベビーカステラ風ミニケーキを焼きました。慣れるまでは鉄板の焼き加減や粉の固まり具合がつかめず悪戦苦闘。パリッとしたものからとろ〜りソフトなものまでバラエティー豊かに仕上がりました。トッピングも豊富に、チョコレートやあずき、生クリーム、フルーツなどをセルフサービスにて、お好みの創作ケーキへ完成させていただきました。

かたや7・8丁目では、ホットプレートを使ってホットケーキづくり。コロナ渦で使用頻度の減った3F地域交流室を借り切り大勢の皆様(三密ではありませんよ)とともに、その香ばしい匂いや焼き色を楽しみながらたくさん焼いて、食べて…そんなに身を乗り出したら火傷しちゃいますよ。

とてもソーシャルなおやつタイムでした。



おい



Let's go パーティ

Enough!



昔なつかしい味  
ベビーカステラ



ソーシャルな創作ケーキタイム



### 日常か非日常か うおずみ考⑨

子供が幼い頃、イタズラ予防のため戸棚の扉に鍵をつけたり台所の入口や暖房器具周りに柵を設置したりと、色々知恵を絞ったものです。逆に、幼いうちに痛い思いをして成長させるべきという考えを持つ方もいます。

そんな対策は「非日常」なのでしょうか。それとも、イタズラっ子がいる証として微笑ましく映るのでしょうか。

さて、こころうおずみでは。認知症のある方が触って負傷してはいけないと、飾り物を片付けた機器に柵を設置したり…幼子のいる家庭に似た対策をとっています。認知症状の度合いによっては本当に殺風景な場所をつくることもあります。それらは老人ホームの「日常」か、「非日常」か…どっちなのでしょうね。



ハッピーハロウィン!



原宿でも今年は仮装控えめ、三密回避。ならば、うおずみにてハロウィン特製メニュー。10月31日(土)のランチは南瓜コロッケに南瓜プリン! スープはコンソメ、サラダはブロッコリー。「うまい!」美しい淑女たちのほっぺが落ちる中、ナゾのエイリアンが乱入すると...!? 悲鳴が上がったのも一瞬。すぐに和やかムードへ。レディーたちはかぼちゃの馬車に乗って宮殿へ向かうシンデレラ、ジェントルメンはさしずめ王子様といったところでしょうか。



## めにゅう カミングスーン

10/19 秋野菜カレー  
10/31 《ハロウィン★収穫祭》  
かぼちゃコロッケ、かぼちゃプリン  
デイサービスのおやつ  
...かぼちゃケーキ  
11月/日未定  
《ご当地フェア・広島県》



## 1 丁目介護職員

- 誕生日 12月7日
- 血液型 A型
- 資格 介護福祉士
- 趣味 車の運転。



道がある限り西へ東へ全国どこへでも車でいきます。



時代小説の愛読家仲間です

## スガツタ 数珠つなぎ Vol.145



いわい

## 祝 由紀子



- 尊敬する人 坂本龍馬。司馬遼太郎の幕末を書いた小説が大好きです。
- ひとこと  
いつも楽しく朗らかにをモットーに、これから頑張ります!!

コロナは永遠の眠りについでせよ



## お待たせしました! インフォメーション

### ●ご面会の再開について

リモート面会の準備が整いました。11/25(水)より毎週水曜、予約制、1回あたり2名様まで、15分間と制約は多いですが、宜しくお願いします。詳細は別紙及びホームページをご参照下さい。

### ●訪問理美容サービス

- 《日本理美容福祉協会》
- ・11月5日(木)→1F
  - ・12日(木)→2F
  - ・18日(水)→AM:3F、PM:デイサービス

▼101歳の岡田満津彥様へチャンピオンベルトを贈呈

### You're the Champion!



▲DS園芸部の皆様とチューリップ球根を植えました。春が楽しみ(10/13)



▲秋晴れの誕生日 ▼文化の秋!

宿直明けのある朝、帰宅ラン途中自宅近所の歩道にて。千円札がヒラヒラと2枚風に舞っていました。それを拾ってもう20m程走ると、また千円が舞っているではありませんか。さらにお札を拾いながら誘われる方向へ進んでいけば...?しかし、拾得したのはそれまで。ふと我に返ると、お遣いを頼まれた子供が困っている図などが浮かんで来て、通りかかったお巡りさんに報告しました。3か月後に落とし主が名乗り出なければ、私が3千円受け取る権利を得ることです。お巡りさんと30分近くそんなやりとりをする最中、落とし主が現場へ戻る姿もなく。幸運にもタナボタの3千円を手にする3か月後を想像したり、お遣いに失敗した子(勝手に決めつけ)は、今頃こっぴどく叱られているのかと不憫に思ったり...

編集後記

